既設床版撤去時の開口部養生

中部支店真栄会 土木部会 株式会社 西和工務店

I. 工事概要

■工事内容

高速道路における高架橋を含む8橋の床版取替 (その他)

床版全面打替 約10,100㎡ 7橋 鋼桁の疲労き裂対策工及び塗替塗装 約89,000㎡ 18橋 支承取替 約2,500基及び詳細設計等 71橋





既設床版撤去状況

中部支店真栄会(土木部会)





床版架設状況

中部支店真栄会(土木部会)

Ⅲ. 改善事例(動機・ねらい)

- テーマ「既設床版撤去時の開口部養生」 【課題】
 - ■既設床版撤去直後に開口部が発生する

- 作業進捗に伴い開口部の位置が変わる
 - 1日3~4枚床版取替を行ない、その都度 安全設備を設置撤去する必要がある

単管バリケードを使用すると 軽量で移動は容易であるが・・・



- ・上段の単管の高さは約80cm
- ・荷を掛けると転倒しやすい



あくまで明示用であり、手摺としては使用できない

Ⅲ. 改善事例(実施概要)

■ 山留材(300H)にキャッチクランプで単管手摺りを組立て、パレットリフトで移動設置ができるようにした

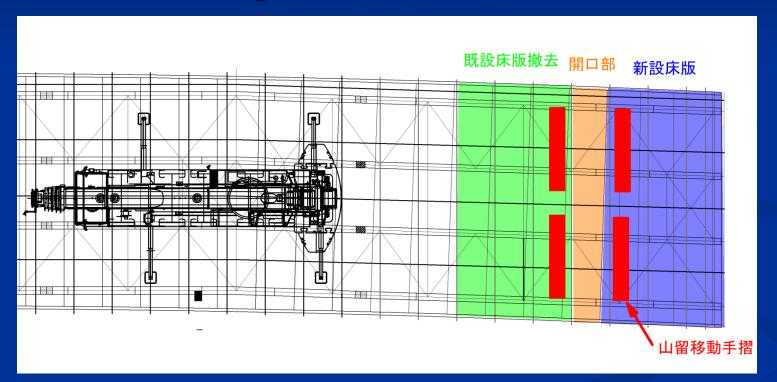




中部支店真栄会(土木部会)

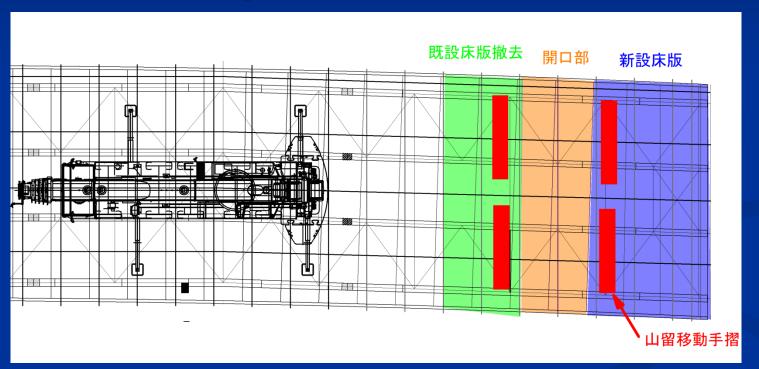
既設床版撤去の進捗に伴い移動が可能

①前日施工終了時



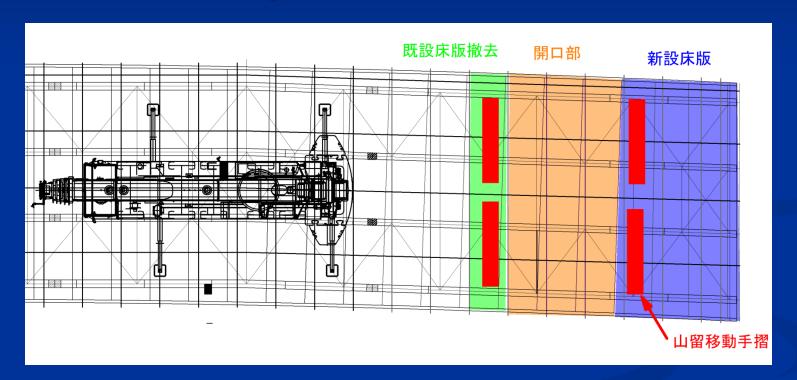
既設床版撤去の進捗に伴い移動が可能

②既設床版撤去1枚目



既設床版撤去の進捗に伴い移動が可能

③既設床版撤去2枚目



- ■開口部における墜落防止処置の確実性の向上
- 開口部での作業において、安心感の向上
- ■開口部養生作業の効率向上
- 作業時間短縮に伴うタイムスケジュール短縮効果
- 使用する部材をユニット化したため、部材の整理 整頓の手間省略 ⇒ 5S
- 使用する部材をユニット化し、人力での設置撤去 を可能とし、クレーン作業の省略
 - ⇒飛来落下災害防止

V. 改善事例(総括)

- ① 現場内の職長・作業員のアイデア・意見等、生の声を聞き取り組んだ事で、より実践的な安全性の高い対応に繋がった
- ② 元請からの一方的な指示・指導ではなく、最前線で作業を行う人の意見を取り入れた事で、現場全体の安全意識の向上に繋がった
- ③ このような取り組みを行う好事例として評価された事により、現場全体の連帯感がより一層深まった